

2014年5月15日、福祉・ボランティア教育に注力されている[神奈川県立秦野曽屋高校](#)の「総合的な学習の時間」において、研進のスタッフが講師を務めさせて頂きました。参加した2年生13名の皆さんと、下記テーマについて一緒に考えました。

この日の授業から、若い皆さんが何かを感じ、更に思慮を深めて人間的な成長に繋げるヒントとして頂ければ幸いです。



<テーマ>

1. 「自然の森」から学ぶ多様性（ダイバーシティ）と「共生」の在り方

[宮脇昭](#)先生（横浜国大名誉教授）の次のメッセージを紹介し、その意義を考えました。

「自然の森は色々な種類が混ざり合っている。仲の良いものだけ集めても駄目。人間社会も同じ。混ぜる。混ぜる。混ぜる！」

「共生とは、仲良しクラブではない。競争しながら少し我慢して共に生きること！」

2. 働くことの意義～仕事の報酬とは何か？人生の成功とは何か？～

[田坂広志](#)著「人生の成功とは何か」（2005／PHP 研究所）より、①勝者の思想 ②達成の思想 ③成長の思想 という思想の深化について紹介。

関連記事：[秦野曽屋高校との交流（2013.9.7）](#)

アーカイブ：[タウンニュース（2011.6.2）](#)

[同左（2010.9.11）](#)

[同左（2010.5.29）](#)